

5 町の誇りと愛着を育む 教育の充実

次に、町の誇りと愛着を育む教育の充実であります。

教育について

島づくりの基本は「人づくり」。

命の大切さ、他人を思いやる心を育む道徳教育の必要性和現状認識の上に立ち、「ふるさとに学び、街を育てる児童・生徒の育成」に教育委員会ははじめ関係機関と連携のもと推進してまいります。

また、価値観が多様化する中で町民一人ひとりが主体的に学習機会を選択し、自らを高める、生きがいの持てる地域社会の形成のための生涯学習を推進いたします。

具体的に、学校教育では家庭・地域・学校がそれぞれ連携し役割分担しながら、子ども

▲人づくりと教育の充実を
めざして



もたちがより良い環境の下で教育が受けられるよう努めてまいります。

芸術文化・ スポーツについて

芸術文化・スポーツの振興等では、町民の自主的な芸術・伝統文化活動にも積極的支援はもとより、青苗遺跡から出土した町所有の「**丁字頭（ちょうじがしら）**」の科学的分析鑑定を進め、文化財としての学術的価値を確認し、郷土の貴重な文化財への関心を高めてまいります。

また、各種スポーツ愛好団体の自立を支援するほか、「健康づくり」の効果的事業の推進に努めます。



▶各種スポーツ団体の自立を支援します

▶貴重な勾玉の学術的価値を確認します



本年度の予算編成

次に、本年度の予算編成についてであります。

国等における地方財政を取り巻く情勢は前段申し述べたとおりであります。現下の極めて厳しい地方財政の状況、

国・地方の歳入歳出一体改革の方向を踏まえるに、歳入においては、税収入はもとより受益者負担の適正化による財

源確保に努める一方、歳出においても、その構造までも踏み込んで厳しく見直し、財政の健全化に一層努める必要があります。

さらには、各種施策の優先順位と選択、また、節度ある財政運営の確立を求めた予算編成となったところであります。

結果として、一般会計予算 33億1千45万2千円並びに14の特別会計は20億2千610万6千円、総額では53億3千655万8千円を予定し、前年度比として一般会計でマイナス4・3%、総額においてはマイナス9・7%になったところであります。

予算規模としては昨年に引

引き続き、平成5年の大地震前を下回る緊縮予算であり、歳出の主な減少内容では、ゴミ処理場の完了による減、定年退職者7名の原則不補充と職員給料4・5%独自削減、集中改革プランに基づく物件費の継続的見直しの減、神威脇温泉保養所管理形態の指定管理者制度への移行等によるものであります。

また、予定する公共的事業としては、船揚場施設整備2箇所、港湾海岸整備事業、農業生産法人が事業主体となる「ワイン工場」整備事業等を予定いたしましたところであります。

なお、不足する財源については、財政調整積立基金2千6百万円を取り崩し充てることとし、平成20年度末での基金残高は、備荒資金超過分を合わせても1億2百万円、今後の財政運営はなお一層厳しいものであり、さらなる事務事業の見直しや効率的な行財政に取り組むことはもとより、町立国保病院の経営改善に努めなければなりません。

なお、同病院会計においては、平成13年度末までに発生した不良債権2億9千4百万円を病院事業健全化計画の下、一般会計からの繰入金をもって、平成18年度までにすべて解消したところでありますが病院事業会計はなお厳しい実態にあります。

このため、去る1月「奥尻町地域医療を考える会」を発足させ、離島医療確保の方向と経営のあり方等について早急な検討をお願いしたところ



であります。

しかしながら離島という限られた医療圏域にある病院事業会計は、今後も不良債務の発生は避けることができないものと考えておりますが、その際は、さらなる不良債務解消策を求め、仮にも財政再生団体に陥ることのない財政運営に全力を尽くす所存でありますので、厳しい財政事情にある現実を是非ご理解いただきますようお願い申し上げます。

おわりに...

以上、町政の執行に対する基本方針と主な施策の概要を申し上げます。

国は、自己責任、自己決定による地域づくりを求め、そのための権限移譲、地方分権改革の必要性を強調されますが、財源の伴わない地方改革は地方切捨てに近く、小規模自治体は存亡の危機でもあります。

しかし、立ち止まるわけにはいきません。

積極的に行動し、立ち上がる事が大事であると考えます。この時代こそ、「島だから」を内外に発信し、島はひとつ、運命共同体として協調性と島自体を総合的な発想を持って行動することこそが活路を見出す道でもあり、本来の意味での分権社会の形成、地方

の時代の姿でもあろうと考えます。

私は、行き先不透明な、困難なこの時代に町政を託されたことを宿命であるう心に強く刻み、一意専心の思いで望む所存であります。議員並びに町民皆様のご理解とご協力をいただきますようお願いを申し上げます、私の施政方針いたします。

3月の町長の動向



- 1日 北海道奥尻高等学校卒業証書授与式
- 6日 第1回奥尻町議会定例会(12日)
- 9日 奥尻町武道大会(剣道大会)
- 14日 青田中学校卒業式
- 16日 いっまでも元氣大会
- 18日 平成19年度南檜山地域保健医療福祉推進協議会定例会(江差町)
- 19日 町内会連合会総会
- 20日 奥尻小学校卒業式
- 21日 宮津小学校卒業式
- 24日 東風泊へき地保育所卒園式 / 行政改革懇談会
- 25日 道道に関する打ち合わせ
- 27日 奥尻町地方港湾審議会
- 31日 辞令交付式 / 第2回奥尻町議会臨時会